

花尾中
図書
だより

Library News

2017年
第2号



紫陽花が、しっとりと雨にぬれる季節を迎えました。

「梅雨」の語源は、“梅の実が熟する(熟ゆ)の季節の雨”という説や、“湿気のせいでカビが生え、食べ物がくさる(漬ゆ)”から、などいろいろな説があります。

毎日うっとうしい天気が続くこの時期、心もジメジメしないように、楽しい本を読んでみませんか？



★図書館利用状況★

4月(14日間)				5月(20日間)			
来館者数	800名	1日平均	57人	来館者数	948名	1日平均	47人
貸出冊数	617冊	1人平均	1.8冊	貸出冊数	625冊	1人平均	1.8冊



お知らせ

図書館前に【新聞ラック】が設置されました。
「朝日中高生新聞」が毎週日曜日に発行されます。
「なやみ伝言板～明日がくる」
「夢ナビ～仕事レポート」
「まとめてわかるニュース」など



図書館が開いてない時に本を返したい場合は、図書館前の廊下に【返却ポスト】がありますので、そこに入れてください。



発表！4・5月花尾中学校貸し出しベスト

順位	書名	著者名	出版社
1	この素晴らしい世界に祝福を！1～9	暁 なつめ	KADOKAWA
1	ソードアート・オンライン 1～18	川原 礫	アスキー・メディアワークス
1	君の臓腑をたべたい	住野よる	双葉社
2	表参道高校合唱部！1～3	櫻井剛/脚本 桑畑絹子/小説	学研プラス
2	アクセル・ワールド1～21	川原 礫	アスキー・メディアワークス
2	金の空想科学読本：BEST版	柳田 理科雄	KADOKAWA
2	こころ	夏目 漱石	集英社
2	ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか	大森 藤ノ	ソフトバンククリエイティブ
3	扉の外	土橋 真二郎	メディアワークス
3	カゲロウディス	じん(自然の敵P)	KADOKAWA
3	夜は短し歩けよ乙女	森見 登美彦	角川書店

♪♪♪♪♪ 読んでみませんか？ ♪♪♪♪♪

「職業・仕事」に関する本を紹介します

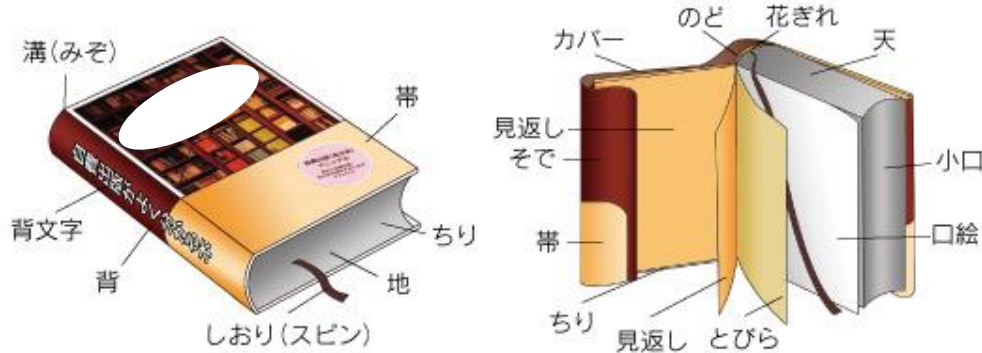
「10代のための仕事図鑑 未来の入り口に立つ君へ」366/オ
無限に広がる未来へ人生を変える361の仕事。
3年後、5年後、10年後、君の未来はどこにつながるのだろう
…。全部で361種類の仕事について、どんな仕事なのか、どう
やって就くのか、などを紹介。その仕事が今後どうなるかの将来
性も提示する。

「仕事を選ぶ 先輩が語る働く現場64」 366/ア
社会の第一線で活躍する大人たち。彼らは学生時代に何を考え、
どう行動していたのか。人と人のかかわりの中で生まれる仕事
の現場。あこがれの仕事に就くための、先輩からのメッセージ。
なりたい自分が見つかる！銀行員、外交官、医師、客室乗務員、
国連職員、国税査察官、声優、アナウンサー、書店員、パティシ
エ、ゲームプロデューサー、漫画家…など64人を徹底取材！

「世界一清潔な空港の清掃人」 新津春子//著 673/二
心を込めないと本当の意味で、きれいにできないんです。NHK
「プロフェッショナル仕事の流儀」で2015年最高視聴率、イ
ギリスBBCほかで大反響。著者の新津さんは、日本空港テクノ
株式会社社員。環境マイスター。17歳で渡日して以後、25年
以上清掃の仕事をする。現在、羽田空港国際線ターミナル、第
1ターミナル、第2ターミナル清掃の実技指導者。



本の部位の名称とは？【知っておきたい本の雑学】



◆ 夏休みに読んでみませんか ◆

課題図書
の紹介
(中学校の部)



「円周率の謎を追う 江戸の天才数学者・関孝和の桃」289/セ
現代ではあたりまえの円周率“三・一四”が、まだ使われていなかった江戸時代。円に魅せられ、その謎を解こうとした数学者がいた。かれの名は、関孝和。日本独自の数学・和算を、世界に通じるレベルまで高め、死後、算聖とよばれた数学者の生涯を、かれを支えた人々とのつながりの中で描く。子どもと大人が共有できる新しい児童文学。



「ホイッパーウィル川の伝説」933/ア
“ケネン”は、魂とつながっている。どうしてなのかは、だれにもわからない。ケネンは人知をこえた理由でこの世界にやってきて、使命を果たしたら祖先のいる安息の地にもどるといふ。特別な絆で結ばれた二人の姉妹と子ギツネの魂が響きあうスピリチュアル・ファンタジー。



「月はぼくらの宇宙港」446/サ
人類が太陽系へフロンティアをひろげるための宇宙港として注目が高まる月。近年の月探査によってわかってきた最新の月科学、人類と月の新しい関わり方を紹介。子どもたちの宇宙開発未来図を広げる。

◆◆◆◆ 郷土ゆかりの作家の紹介 ◆◆◆◆

まはら三桃 (まはら みと)

1966年(昭和41年)北九州市八幡西区生まれ。梅光女学院短期大学部日本文学科卒業。97年より本格的に創作を始める。2005年(平成17年)、「オールドモーブな夜だから」が講談社児童文学新人賞佳作入選、翌年「カラフルな闇」と改題し刊行。11年「おとうさんの手」が読書感想画中央コンクールの指定図書に選定される。12年、「鉄のしぶきがはねる」で坪田譲治文学賞受賞。趣味は、散歩と読書。愛するモノは、紅茶、パン、アイスクリーム、家族。

【作品介绍】(花尾中図書館に所蔵しています。)



「ひかり生まれるところ」2016/11
赤ん坊のころ、そして思春期と、神社の存在に助けられて成長した希美。大人になり、神職として神社で働く希美が、ある日、ご神木のそばに見たものとは？主人公の心の葛藤と成長を、神社の行事や境内で起こるさまざまな事件とともに生き生きと描いた爽快青春物語。



「鉄のしぶきがはねる」2011/02
工業高校機械科1年唯一の女子、冷たく熱い鉄の塊に挑む！めざせ「ものづくり」の真髄！「高校生ものづくりコンテスト」旋盤青春物語。



「鷹のように帆をあげて」2012/01
女子中学生、鷹匠になる！九州の空を舞台に、生きる気流をつかむ青春小説。



「白をつなぐ」2015/10
一月、広島で開催される都道府県対抗男子駅伝。福岡を代表して出場する中学生から社会人までの世代の違う選手たちが、それぞれの思いを胸に、たすきをつないで走る姿を描く。